

目次

概要

[TANDBERG Codian IP VCR のためにどのゲートキーパーがテストされましたか。](#)

関連情報

概要

この技術情報は Cisco TelePresence IP VCR 2210 および Cisco TelePresence VCR MSE 8220 製品に関連しています。

Q. TANDBERG Codian IP VCR のためにどのゲートキーパーがテストされましたか。

A. 下記の表は呼び出しのために Codian IP VCR とテストされたバージョン) およびゲートキーパーを示します (。 IP VCR 組み込みゲートキーパーと近隣各ゲートキーパー サポートの最新の versions。

サービスプレフィクスかポイントツーポイントプレフィクスを使用していなければターミナル/ゲートウェイ設定を使用することを推奨します (この場合、ゲートウェイを使用して下さい)。次のとおりである場合その時だけ異なるオプションを使用して下さい:

- Cisco ゲートキーパーの使用使用ゲートウェイ (互換性がある Cisco GK)、(サービスプレフィクスの有無にかかわらず)
- VCON MXM ゲートキーパーの使用 (サービスプレフィクスの有無にかかわらず)、使用ゲートウェイ

ゲートキーパー	バージョン	経路選択済みモード	推奨される登録型:
TANDBERG VC	X3.x X4.x	H.245 経路選択済み	サービスを利用しなければターミナル/ゲートウェイ-サービスプレフィクスかポイントツーポイントプレフィクスを使用する場合- prefixGateway
Tandberg Gatekeeper	N4.0 N5.x N6.x	Direct H.245 経路選択済み (ルーティ	サービスを利用しなければターミ

		ングされる間接)	ナル/ゲートウェイ-サービスプレフィクスかポイントツーポイントプレフィクスを使用する場合- prefixGateway
TANDBERG Codian	2.0(x) およびそれ以降	Direct	サービスを利用しなければターミナル/ゲートウェイ-サービスプレフィクスかポイントツーポイントプレフィクスを使用する場合- prefixGateway
GNUGK	2.2.3-2	Direct	サービスを利用しなければターミナル/ゲートウェイ-サービスプレフィクスかポイントツーポイントプレフィクスを使用する場合- prefixGateway
Polycom PathNavigator	7.00.00	Direct	サービスを利用しなければターミナル/ゲートウェイ-サービスプレフィクスかポイントツーポイントプレフィクスを使用する場合- prefixGateway
		H.245 経路選択済み (ルーティングされる間接)	

			y
Polycom V2IU	6.1.2	Direct	サービスを利用しなければターミナル/ゲートウェイ-サービスプレフィクスかポイントツーポイントプレフィクスを使用する場合- prefixGateway
Radvision ECS	4.0.x	Direct	サービスを利用しなければターミナル/ゲートウェイ-サービスプレフィクスかポイントツーポイントプレフィクスを使用する場合- prefixGateway
		H.225 経路選択済み (Radvision は Q.931 経路選択済みとしてこのモードを参照します) H.225 経路選択済み (Q931-routed) /H.245 経路選択済み (ルーティングされる別名間接)	
Emblaze-Vcon MXM ゲートキーパー	4.14	Routed	ゲートウェイ
Cisco ゲートキーパー	12.3 (19)	Direct	ゲートウェイ (互換性がある Cisco GK)

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)